



第75回  
定期中央大会議案書

*Life is good!*

# 労働組合ってなんだろう？

労働組合と聞いて、皆さんが真っ先に思い浮かぶイメージは、ストライキや春闘などの会社と“闘う”ものではないでしょうか？  
もちろん、労働組合はそれらを活動のひとつとしていますが、決して会社と闘っているだけではありません。



## そもそも労働組合とは？

労働組合とは、「労働者が主体となって自主的に労働条件の維持改善、その他経済的地位の向上を図ることを主たる目的として組織する団体またはその連合団体」（労働組合法第2条）を言います。その目的のためにお互いに助け合おうというのが労働組合の原点です。労働条件や仕事の問題だけでなく、共に働く仲間の生活を守るのが労働組合の大事な役割です。

## 労働組合は何のために存在し、活動しているの？

職場で働く組合員の声を皆さんの代表として会社へ届け、会社と対等の立場で話し合い、様々な問題の解決を図っています。例えば、職場で上司に理不尽なことを言われたり、評価面談がしっかりなされていなかった場合、一人では中々言い出しにくいですよね。そんな立場の組合員を守るために、組織として上司に提言をし、様々な課題を解決に導くために労働組合があるのです。ただし、何もしなくても常に労働組合が手を差し伸べてくれるわけではありません。自分たちもしっかりと自主自立して主体的に組合活動に参画し、組織の力を最大限に発揮するためにご協力をお願いします。

## 労働組合は、憲法によって認められた「働く仲間を代表する」組織

労働組合は、労働者の賃金や一時金、職場環境などの労働条件の維持改善と向上を目指す、会社から独立した、会社と対等な組織です。雇う側（会社側、使用者側）と雇われる側（労働者側）では、どうしても弱い立場になりがちなのが労働者です。労働者が弱い立場になることを防ぐために、労働組合をつくり、会社と交渉することは、憲法（第28条）でも保障されている基本的権利です。

## 日本国憲法や様々な法律が労働組合の活動を保障しています

### 日本国憲法第28条

勤労者の団結する権利及び団体交渉その他の団体行動をする権利は、これを保障する。

### 3つの権利「労働三権」

- **団結権** …………… 労働者が労働条件を改善するために労働組合を結成する権利
- **団体交渉権** …………… 労働組合が労働条件やその処遇について使用者と交渉する権利
- **団体行動権** …………… 労働組合が使用者に正当性のある目的を達成するためにストライキやその他の団体行動をとる権利

### 労働条件や組合活動を守る法律「労働三法」

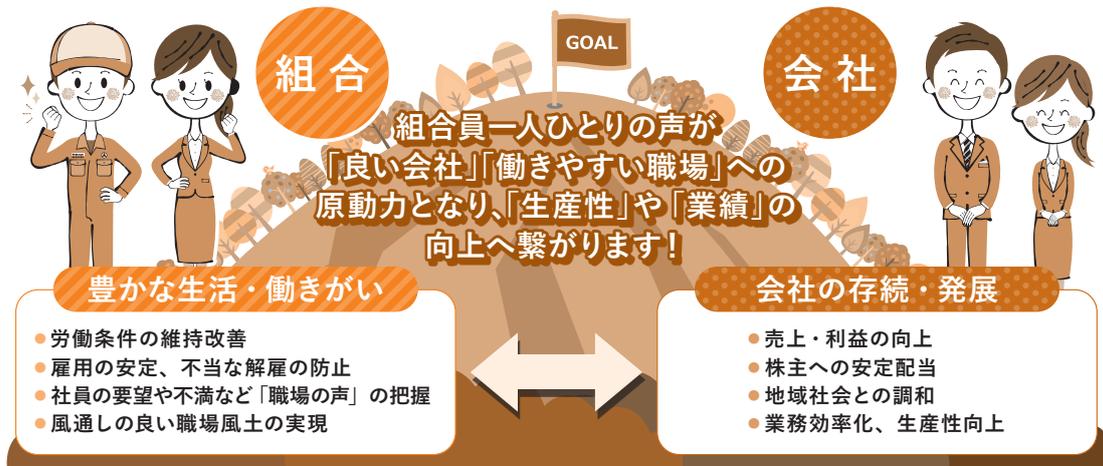
- **労働基準法** …………… 労働条件の最低基準を定めたもので、労働者保護を目的にした法律
- **労働組合法** …………… 使用者による労働組合への妨害や介入を禁じ、組合活動を保障するための法律
- **労働関係調整法** …… 労使（労働者と使用者）間で労働争議が起こったとき、これを仲裁し、円満解決を図るための法律

# 労働組合の存在意義とその機能

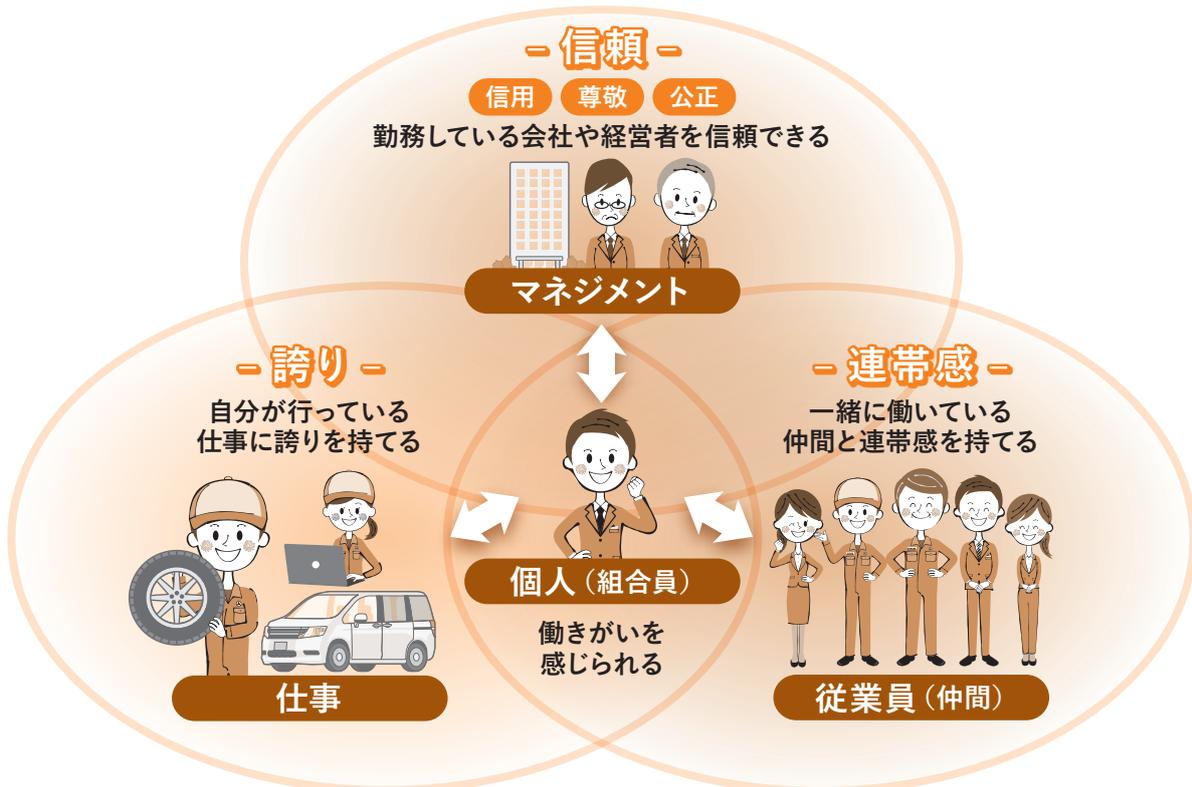
労働組合は、会社と対等な関係に立ち、「より良い職場」を実現し、永続的な会社の発展を願うパートナーです。



会社の発展のために、  
労働組合が寄与できることはまだまだあるはず！



誰もが働きがいを高められるよう、  
今以上に仲間や上司を信頼し、認め合おう！



## Mission

ヤナセ労働組合は、常に組合員目線に立ち、組合員の「誇り」、「夢」、「喜び」を応援します

2012年に全組合員を対象に行った職場環境アンケート結果より、仕事や職場・会社満足度向上（ヤナセブランド構築）のポイントは、「会社に魅力を感じる」、「社員としての誇りを持てる」であることが分かりました。



## 組合ビジョン



“私たち組合員はこうありたい”を実現します

## 完遂のための具体的活動

現代社会は社内外の環境が著しく変化する中であって、翌年のことでさえ想像しにくい時代になりました。「組合ビジョン」は、2012年の全組合員へのアンケート結果を基に、ヤナセで働く仲間が潜在的に持ち合わせているコアバリュー（根源的な価値）を明文化したものです。言い換えるなら、変化に富む時代の中で、私たちが行く先を見失いそうになったときに立ち返る「ありたい姿」そのものです。

「組合ビジョン」は簡単で当然すぎるワードだからこそ実現が難しいという声を耳にします。しかし、**組合員一人ひとりの「ありたい姿」の実現に向け、イキイキと仕事に打ち込める環境をつくるのは、私たち自身であることを忘れてはいけません。**

私たちの5年後、10年後を明るい未来にするために、各自が今何をすべきかを考え、想いを行動に移しましょう。

# 第75回 定期中央大会 次第

1 開会挨拶

2 大会運営委員選出

3 議長団選出

4 書記任命

5 資格審査報告

6 中央執行委員長挨拶

7 来賓挨拶

8 議案

第一号 2024年度活動報告

第二号 中央会計決算報告

第三号 会計監査報告

第四号 組合規約改定

9 中央役員選挙

10 選挙結果報告・告示

11 退任中央執行委員挨拶

12 就任中央執行委員紹介

13 議案

第五号 2025年度活動方針案

第六号 中央会計予算案

第七号 会計監査人委嘱

14 報告事項

15 一般質疑応答

16 書記退席

17 議長団退席

18 閉会挨拶

## Life is good!

### 議案書 目次

2024

» 2025

2025年度活動方針案	2
活動の軸	3
中央会計予算案	4
会計監査人委嘱	5
2024年度活動報告	6
活動経過報告	10
中央会計決算報告	14
会計監査報告	17
2025年度中央役員立候補者	18
退任中央役員	19
組合組織図	20
支部大会議案書	21
データ集	39



2025年度

活動方針策定にあたり

# Life is good!



中央執行委員長  
大淵 光晴

2025年度も『Life is good!』をスローガンに、組合員がヤナセで働くことを通じて「素晴らしい人生を歩めている」と思える状態の実現に向けた活動をいたします。

社内では、直近の2年は会社業績が最高水準で推移しており、過去最高額となる一時金支給や2年連続のベースアップが叶うなど明るい話題が多い状況でした。しかし、比例して社内の雰囲気は明るくなっているかということとそうでもなく、依然として時間や心に余裕がない、いわゆる忙しい状態が続いています。そこで、組合員一人ひとりがヤナセで働き続けることに明るいイメージを

持つことで社内全体の雰囲気を明るくできないかと考え、2025年度の活動方針案を策定しました。結果、活動の軸は大きく変わらないものの活動を深化させる1年にしたいと考えます。組合員一人ひとりが主体性を持ち社内の雰囲気を明るくしていけるよう、2025年度は職場に軸足を置いた活動をいたします。引き続き組合活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。未来のヤナセにより明るいイメージを湧かせられるよう、全国の仲間とともに今できることを精一杯やりましょう!

## 職場の全員で 自分たちの職場環境や 働き方を話し合う活動

直近2年間取り組んできた「職場の話し合い活動」を深化させます。前年度起ち上げた「職場のチーム力向上実行局」を中心に支部・分会の実行委員とともに具体的な行動へと活動を進めていきます。

この活動では組合員一人ひとりの行動が重要になります。そのため、活動趣旨を浸透させ本活動について組合員の理解を得ながら、職場の仲間との時間を充実させていきます。



## 組合員が安心して ヤナセで働き続けようと思える労働環境、 処遇を維持改善する活動

給与や休日に限らず、あらゆる制度に関して正しく理解し運用するために必要な活動を継続します。また、ヤナセで働く将来の自分がどのような会社・職場環境で働いていきたいか、これからヤナセで働く人のために今できることは何か、を組合員一人ひとりがイメージしながら労働環境、処遇の維持改善に向けた行動を話し合っ決定し、実行します。





## 2024年度スローガン

# Life is good!



組合員とその家族が実りの多い豊かな人生を送れていると感じられる状態を目指し、2023年度に引き続き「Life is good!」をスローガンに掲げて活動した。2024年度の活動は、2023年度、多くの集合形式の活動が再開し、新たに「職場の話し合い活動」をスタートしたことで、対面でのコミュニケーションの難しさや大切さを多くの人が改めて感じたことが土台にあるように感じた。一人ひとりが職場の仲間と向き合い、職場での自身の仕事や働き方と向き合い、これからの私たちに必要なことは何かを考えるきっかけとなる活動にあらゆる切り口から取り組んだ1年となった。

## 2024年度 活動方針

### 活動の軸

#### ～実りの多い豊かな人生を～

2024年度も組合員とその家族の人生を実りの多い豊かなものにできるようサポートします。組合員一人ひとりが自分自身の働き方や生き方を考えるきっかけをつくるために、以下3点の活動を2023年度からカタチを変え継続します。

#### 日常生活に役立つ知識と気づきを得るための活動

プライベートの時間を充実させるために、私生活で抱く不安を解消できる場の提供や、私生活や仕事に役立つセミナーを開催し、学びや気づきを得る機会をつくりたい。そのためには、外部講師を招くセミナーや講義だけでなく、ヤナセで働く組合員が登壇者となり私たちに身近な話題を取り上げることが必要だと考えます。また、他労働組合との交流を通じて、社会を広く知り、ヤナセが担う社会的役割を知る機会をつくります。知識や考え方の幅が広がると、これまで見ていた景色が変わり人生が豊かになっていることに気づけるのではないのでしょうか。

#### 職場の全員で自分たちの職場環境や働き方を話し合う活動

「自分にとっての理想の職場」を複数の方が具体的に言語化すると、それぞれが違う言葉で表現するのではないのでしょうか。同じ職場で働く仲間がそれぞれに抱く理想の職場をそれぞれのやり方で実現させようとする、その職場の誰かにとっては理想の職場であり、違う誰かにとっては理想ではない職場になってしまう。これを防ぐために、それぞれの理想の職場を仲間と共有する必要があります。職場の仲間と話し合い、その職場の全員にとっての理想の職場をその職場の全員で言語化し、理想の職場の実現のために必要な行動を職場の全員で考え一人ひとりが実行すれば、この職場で働く全員にとっての理想の職場を実現できると考えます。日々の生活の中で多くの時間を過ごす職場だからこそ、充実させることができれば人生はより豊かにできるのではないのでしょうか。

#### 組合員が安心してヤナセで働き続けようと思える労働環境、処遇を維持改善する活動

他社に劣らぬ様々な制度を備えているヤナセですが、組合員からは「制度の利用方法がわからない」や「制度を利用しづらい」といった声が絶えません。そのため、今年度は各種制度の正しい理解と適正な運用により注力した活動を行います。また、2023年度は世間の追い風もあり8年振りにベースアップが実現しました。引き続きヤナセの経営状況の変化や社会の変化などを考慮し、処遇の向上を目指します。

25年度 活動方針案

24年度 活動報告

25年度 中央役員立候補者

支部大会議案書

6

## 職場の全員で自分たちの職場環境や働き方を話し合う活動

職場の全員で話し合うことで職場の全員にとっての理想の職場を言語化し、自分たちで理想の職場を実現させる「職場の話し合い活動」に引き続き注力した。年初に実施した「職場のチーム力調査」の調査結果は、全国の職場で「職場の話し合い活動」を実施するために活用した。「職場の話し合い活動」を実施した職場は、活動初年度であった2023年度と比較し少しずつ増えてきている。そのため、各職場での「職場の話し合い活動」を更に活性化させるべく、中央執行部から有志により「職場のチーム力向上実行局」を立ち上げ活動を開始した。4月には「職場のチーム力向上実行局」が全組合役員を対象に開催した組合役員研修会に登壇し、この活動の意義を浸透させる時間を設けた。10月には各支部・分会から選出された職場のチーム力向上実行委員を対象に「職場のチーム力向上実行委員会」を開催し、自組織の「職場の話し合い活動」を活性化させるための具体的な活動内容について検討した。



## 日常生活に役立つ知識と気づきを得るための活動

充実したプライベートの時間を過ごし豊かな人生を送るために、バズクリ株式会社より講師を招き私生活の充実や私生活で生じる不安の解消に繋がるワークショップを開催した。自身の時間の使い方について考えるワークショップ「Life Loss Time」では、「人生あと1日ならあなたはどのように生きていきますか？」という問いをきっかけに、限りある時間を何のために使うか、本当に大切にしたいことは何かという観点で、参加者同士でお互いの価値観について話し合いながら日々の時間の使い方を見つめ直した。防災をテーマに開催した「防災ワークショップ」では、南海トラフ地震を想定し、災害発生のメカニズムや防災に必要な知識を学ぶとともに、家族を始め身近な人々と災害発生時に備えた会話をすることの重要性を改めて認識した。また、ヤナセが担う社会的役割を客観的に知り、得た気づきを自分たちの活動に活かすべく他企業の労働組合と交流した。未来フォーラム（全28労働組合が参画）やHey!union（全16労働組合が参画）の活動に引き続き参画し、それぞれ「賃金の社会的な意義」、「今、企業内労組として“雇用”にどう向き合うのか？」などテーマ別で対話を行った。ヤナセ労働組合主催で行った会では、株式会社ビジネスコンサルタントより講師を招き、組織のビジョンを策定するための勉強会を実施した。



## 組合員が安心してヤナセで働き続けようと思える労働環境、処遇を維持改善する活動

中央労使協議会を始めとする会社との協議により組合員の労働条件や処遇の向上に努め、また、組合員が会社制度を正しく理解し適正に運用できるよう支部・分会と連携して取り組んだ。春季中央労使協議会では、物価高騰への対応と離職防止に対する課題感を示すべく月次賃金組合員一律4,000円増額を会社に要求し協議した。その結果、月次賃金組合員一人平均6,000円増額と昨年に続き臨時措置として組合員一律55,000円の「物価高騰支援手当」の支給が実現した。秋季中央労使協議会では、人員不足解消のための一つの策として年間休日日数120日を要求し協議した結果、年間休日日数を120日、一日の所定労働時間を7時間30分から7時間40分へ変更し、2025年1月から2026年3月まで時限措置にて運用することとなった。これに伴い、カレンダー協議では計画有給休暇を会社一斉付与方式から個人別付与方式へ変更し、一時金は、年間（2023年12月・2024年6月）組合員一人平均支給額1,884,000円となった。





# 2024年度 活動報告

## 各種委員会・研修会

組合としての意思決定及び各種報告などを目的に、中央執行委員会を全15回、中央委員会を全3回開催した。各支部・分会に於いても、組織の意思決定や情報共有、意見集約のために内容に沿った機関で会議を複数回開催した。また、組合役員として必要な知識や考え方、気づきを得るために研修会を開催した。新任役員を対象とした新任役員研修会では、労働組合の目的及びヤナセ労働組合が大切にしている考え方や、日常の中にある「無意識の偏見」の存在とその向き合い方について学んだ。全組合役員を対象とした組合役員研修会では、2023年度に開始した「職場の話し合い活動」につ



いて、何故この活動が必要なのかを改めて理解し、自分たちの理想の職場を実現するために自分たちに必要な行動について考えた。全国の支部長・分会長を対象とした中央研修会では、自身の価値観を認識し自身に合ったリーダーシップを発揮すべく外部講師によるリーダーシップ研修を行った他、合意形成の考え方を基に組織の意思決定に於いて大切なプロセスを確認し、組織運営についての理解を深めた。その他、自組織に必要な知識や気づきを得るべく支部・分会主催で研修会を開催した。

## 福利厚生活動

2023年度は、コロナ禍後の状況に於いて人と人との交流の機会を創出することを目的に開催した。2024年度は次の段階として、福利厚生イベント本来の目的に立ち返った上でより良いものを目指すことを目的とした開催が各地で見られた。本部に於いては、バスツアーを開催したが、2024年度より開催地への距離が著しく遠い職場や今まで開催していなかった北海道及び沖縄地域の職場を含め、より多くの方々に楽しんでいただけるようバスツアーの設計を変更した。具体的には、開催地を増やすことで各バスツアーの対象地域を狭め、3年掛けて全国の地域でバスツアーを開催する設計とした。初年度である2024年度は4地域で開催し、北海道地域はノーザンホースパークにて馬と



のふれあい体験、南関東地域は木更津海岸にて潮干狩り、関西地域はネスタリゾート神戸にてアクティビティ、沖縄地域は首里城と豊崎海浜公園のツアーを楽しんだ。いずれのバスツアーも昼食はBBQなどを参加者同士で楽しみ、同じ地域で働く仲間やそのご家族と交流し合う時間となった。また、長期休暇に契約施設を利用し易くするために確保部屋抽選企画を実施した他、契約施設を利用したキャンペーンを複数実施した。支部・分会に於いては、BBQやスイカ割り、海水浴やボーリングなどの福利厚生イベントを開催し、その開催場所は職場や飲食店、開催方法は他支部の仲間を招いたものや支部の各地域をオンラインで繋いで実施するなど多岐に亘った。参加者が楽しめるように組合役員が工夫し、各地で盛況を博した。

## 社会貢献活動

リングプル収集活動は、全国から多くのリングプルが集まった結果、世田谷区社会福祉協議会へ12台目となる車いすの寄贈が実現した。外貨コイン収集活動は、長期休暇のある5月と8月に収集強化月間を設けたこともあり、多くの外貨コインが集まり公益財団法人日本ユニセフ協会への寄贈が実現した。その他、中央執行委員会で目の不自由な方や高齢者の感じる世界を専用の装具を着用することで疑似体験し、困っている方を街で見かけた時にできる配慮について考える時間を設けた。



## ライフサポート

労働金庫は労働組合が労働者のために出資し合ってつくった金融機関であり、全国の労働金庫の協力の下、2024年度も組合員のライフサポートを行った。2024年度は組合員の利用実績が最も多い中央労働金庫田町支店が70周年を迎えたことから、70周年を記念した複数のキャンペーンが実施され、キャンペーンについて広く組合員へ案内した。キャンペーンの内容を含む中央労働金庫田町支店の主な取り組みと実績は以下の通り。

### ◆資産運用関連

金融庁の方針により貯蓄から投資への流れを加速させるべくNISA制度が改正されたため、本制度についての正しい知識を身に付ける目的で中央委員会代議員を対象に「NISA」の新制度の勉強会を行った。勉強会の影響もあり、「NISA」は7件の新規契約があった。また、積立型定期預金の「エース預金」について個別相談や加入促進キャンペーンを実施した結果、「エース預金」は13件の新規契約があった。これらを含む新規投資総額は550万円となった。

### ◆融資関連

組合員向けの情宣物を通じて住宅ローンの借り換えキャンペーンや期間限定で実施した住宅ローン（手数料低率型）の金利引き下げ幅の拡大、その他、カーライフローンなどの無担保ローン商品を案内した結果、融資商品は合計27件の新規利用があり、新規融資総額は約1億7,348万円（2023年11月～2024年10月）となった。

その他、複数の支部でカフェテリアプランや確定拠出年金の仕組みや活用方法について改めて確認した。

## その他

組合活動の報告を主な目的として発行した組合情宣紙「つどい-NET」を全12号（2023年11月～12月に発行した4号分を除く）発行した。その他、組合ホームページを随時更新し、中央及び支部・分会の活動報告や福利厚生キャンペーン告知などを行った。



# 2024年度 活動報告

25年度活動方針案

24年度活動報告

25年度中央役員立候補者

支部大会議案書

第1四半期			
11月		12月	
会社との協議	<p>経済要求及び付帯要求は行わず、各種制度の周知や適正な運用に向けた労使の話し合いに注力した</p> <p>秋季中央労使協議会</p>	<p><b>ワーキンググループとは？</b></p> <p>ワーキンググループとは、主に中央三役と人事部との間で行われる協議で、各種制度の設計や改定などに関する意見交換をしています。</p> <p>・第152期上期評価について ・確定拠出年金について</p> <p>ワーキンググループ①②</p>	
	<p><b>審議事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>役員候補者推薦委員会の設置について</li> <li>選挙管理委員会の設置について</li> <li>2024年基本カレンダーについて</li> </ul> <p><b>報告事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>育児休業等に関する規程の改定について</li> <li>介護休業等に関する規程の改定について</li> <li>福利厚生活動について</li> <li>社会貢献活動について</li> <li>その他</li> </ul> <p>第1回中央委員会</p> <p>・第1回中央委員会について ・秋季中央労使協議会について</p> <p>第1回中央執行委員会</p> <p>・冬季一時金について</p> <p>第2回中央執行委員会</p> <p>・秋季中央労使協議会について</p> <p>第3回中央執行委員会</p> <p>テーマ：ヤナセ労働組合とは、「無意識の偏見」を理解する</p> <p>新任役員研修会</p>	<p><b>スローガン</b></p> <p><i>Life is good!</i></p> <p><b>活動方針</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職場の全員で自分たちの職場環境や働き方を話し合う活動</li> <li>日常生活に役立つ知識と気づきを得るための活動</li> <li>組合員が安心してヤナセで働き続けようと思える労働環境、処遇を維持改善する活動</li> </ul> <p>第74回定期中央大会</p> <p>第4回中央執行委員会</p> <p>三役研修会</p>	<p>職場のチーム力調査</p> <p>職場別 FEEDBACK</p> <p>・会計報告について ・春季中央労使協議会について ・職場の話し合い活動について ・支部・分会活動共有会</p> <p>第5回中央執行委員会</p> <p>支部大会 北関東、東京千葉、神奈川静岡、九州、YAU、YBM</p>
各種会議			
情宣活動	<p><b>報告</b> 第1回中央委員会</p> <p>つどいNET 23-12号</p> <p><b>速報</b> 秋季中央労使協議会</p> <p>つどいNET 23-13号</p> <p><b>案内</b> 冬季一時金支給</p> <p>つどいNET 23-14号</p>	<p><b>報告</b> 第74回定期中央大会</p> <p>つどいNET 24-1号</p> <p><b>報告</b> 秋季中央労使協議会</p> <p>つどいNET 23-15号</p>	
福利厚生・各種セミナー	<p>年末年始確保部屋抽選企画</p> <p>得10チケット抽選販売</p>		<p>世界らん展2024鑑賞券抽選企画</p>
社会貢献活動	リングブル・外貨コイン収集活動		
他労組・対外交流	<p>未来フォーラム第16回定期総会</p> <p>Hey!union</p>	<p>旬報法律事務所</p> <p>Re.union</p>	<p>“賃金”の社会的な意義とは</p> <p>未来フォーラム車座研究会</p>

		第2四半期		
		2月	3月	4月
会社との協議	<ul style="list-style-type: none"> <li>次期中期経営計画について</li> </ul> <p>ワーキンググループ③</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代育成支援対策推進に関する行動計画について</li> <li>年次有給休暇の計画取得に関する協定について</li> <li>次期中期経営計画について</li> <li>人事制度規程の改定について</li> </ul> <p>ワーキンググループ④⑤⑥⑦</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事評価規程の改定について</li> <li>賃金給与規程の改定について</li> <li>従業員旅費規程の改定について</li> <li>独身寮規程の改定について</li> <li>弔慰金・傷病見舞金規程の改定について</li> <li>第一退職金規程の改定について</li> <li>第二退職金規程の改定について</li> </ul>	
各種会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>春季中央労使協議会について</li> </ul> <p>第6回中央執行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>春季中央労使協議会について</li> <li>支部・分会活動共有会</li> </ul> <p>第7回中央執行委員会</p> <p>第1回職場のチーム力向上実行局</p> <p>第2回職場のチーム力向上実行局</p> <p>支部大会 札幌東北、名古屋、近畿、中四国、BS、YAS</p> <p>支部研修会 東京千葉</p> 	<p><b>審議事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>春季中央労使協議会 要求案について</li> </ul> <p><b>報告事項</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職場の話し合い活動について</li> <li>福利厚生活動について</li> <li>社会貢献活動について</li> <li>その他</li> </ul> <p>第2回中央委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>春季中央労使協議会について</li> <li>福利厚生活動について</li> </ul> <p>第8回中央執行委員会</p> <p>第3回職場のチーム力向上実行局</p> <p>第4回職場のチーム力向上実行局</p> <p>三役研修会</p> 	<p>中央三役及び各地域にて実施</p> <p>新入社員講習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>春季中央労使協議会について</li> <li>組合役員研修会について</li> <li>新しい社会貢献活動について</li> <li>支部・分会活動共有会</li> </ul> <p>第9回中央執行委員会</p> <p>テーマ：職場の話し合い活動について</p> <p>組合役員研修会</p> <p>第5回職場のチーム力向上実行局</p> <p>支部大会 本社</p> 	
情宣活動	<p><b>報告</b> 直近の組合活動について</p> <p>つどいNET 24-2号</p> <p><b>報告</b> 第7回中央執行委員会</p> <p>つどいNET 24-3号</p>	<p><b>報告</b> 第2回中央委員会</p> <p>つどいNET 24-4号</p> 		
福利厚生・各種セミナー	<p>得10チケット抽選販売</p>	<p>プロ野球観戦ご招待抽選企画</p>	<p>バスツアー(南関東、沖縄)</p> <p>GW確保部屋抽選企画</p> <p>支部・分会福利厚生イベント 名古屋</p>	
社会貢献活動	<p>リングブル・外貨コイン収集活動</p>			
他労組・対外交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>未来フォーラムオリジナル企画</li> <li>中央労働金庫(都本部会議)</li> <li>中央労働金庫(推進幹事会)</li> <li>Hey!union</li> </ul> <p>未来探索Session</p>	<p>旬報法律事務所セミナー</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今、企業内労組として“雇用”にどう向き合うのか?</li> </ul> <p>未来フォーラム車座研究会</p> <p>Re.union</p>	



# 2024年度 活動報告

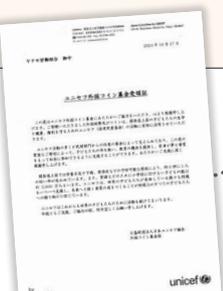
25年度活動方針案

24年度活動報告

25年度中央役員立候補者

支部大会議案書

	第3四半期		
	5月	6月	7月
会社との協議	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏季一時金会社申し入れ</li> <li>月次賃金組員一人平均6,000円増額の配分協議</li> </ul> <p>労使協議会</p> <p>春季中央労使協議会</p> <p>夏季一時金：組員一人平均1,009,000円の会社申し入れを受諾 経済要求：月次賃金組員一律4,000円の要求に対し、月次賃金組員一人平均6,000円増額及び物価高騰支援手当(臨時措置)として組員一律55,000円の会社回答を受諾</p> <p>支部労使協議会 名古屋</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第152期評価について</li> <li>第153期評価項目について</li> </ul> <p>ワーキンググループ⑧</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>賃金給与規程の改定について</li> </ul> <p>ワーキンググループ⑨</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>確定拠出年金について</li> <li>第153期行動評価シートについて</li> <li>OS職群の諸運用について</li> </ul> <p>ワーキンググループ⑩⑪⑫</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>秋季中央労使協議会について</li> <li>労働協約の改定について</li> <li>賃金給与規程の改定について</li> </ul>
各種会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>春季中央労使協議会について</li> </ul> <p>第10回中央執行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>春季中央労使協議会について</li> </ul> <p>第11回中央執行委員会</p> <p>支部研修会 北関東、神奈川静岡、近畿、中四国</p>	<p>中央研修会</p> <p>三役研修会</p> <p>支部研修会 YAS</p> 	<p>第12回中央執行委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>秋季中央労使協議会について</li> </ul> <p>第13回中央執行委員会</p> <p>第14回中央執行委員会</p> <p>支部研修会 札幌東北、BS、YBM</p> <p>第6回職場のチーム力向上実行局</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会計報告について</li> <li>秋季中央労使協議会について</li> <li>中央研修会 フォローアップ研修</li> </ul>
情宣活動	<p>報告 直近の組合活動について</p> <p>つどいNET 24-5号</p> <p>速報 春季中央労使協議会</p> <p>つどいNET 24-6号</p>	<p>案内 夏季一時金支給</p> <p>つどいNET 24-7号</p> <p>報告 月次賃金増額配分協議結果</p> <p>つどいNET 24-8号</p>	
福利厚生・各種セミナー	<p>支部・分会福利厚生イベント 本社</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Life Loss Time</li> </ul> <p>ワークショップ</p> 	<p>支部・分会福利厚生イベント 名古屋、BS(愛知)、YAU(愛知)、YGM(愛知)、YAS(福岡)</p> 	<p>夏季職場慰労</p> <p>支部・分会福利厚生イベント 札幌東北、北関東、BS(宮城)、YAS(宮城)</p> <p>得10チケット抽選販売</p> <p>プロ野球観戦ご招待抽選企画</p> <p>プラレール展ご招待抽選企画</p> <p>サンリオピューロランド 特別前売券販売</p>
社会貢献活動	<p>リングブル・外貨コイン収集活動</p> <p>外貨コイン収集強化月間</p>		<p>世田谷区社会福祉協議会へ12台目となる車いすを寄贈</p>
他労組・対外交流	<p>中央労働金庫(推進幹事会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働組合における人づくりとは</li> </ul> <p>未来フォーラム車座研究会</p> <p>中央労働金庫(通常総会)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未来フォーラムフェス</li> </ul> <p>未来フォーラム単年度重点企画</p> <p>ビジネスコンサルタントセミナー</p> <p>Re.union</p>

		第4四半期		
		8月	9月	10月
会社との協議	<p>支部労使協議会 札幌東北</p> 	 <p>・冬季一時金会社申し入れ</p> <p>労使協議会</p> <p>支部労使協議会 YAU</p> <p>・確定拠出年金規程の改定について ・ハラスメントの防止等に関する規則の改定について</p> <p>ワーキンググループ<sup>⑬⑭</sup></p>		
	<p>支部研修会 九州</p> 	<p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋季中央労使協議会 要求案について</li> </ul> <p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・労働協約の改定について</li> <li>・賃金給与規程の改定について</li> <li>・組合組織改編について</li> <li>・福利厚生活動について</li> <li>・社会貢献活動について</li> <li>・その他</li> </ul>	<p>第3回中央委員会</p> <p>・第3回中央委員会について</p> <p>第15回中央執行委員会</p> <p>三役研修会</p> <p>支部研修会 YAU</p> <p>第7回職場のチーム力向上実行局</p>	 <p>中央研修会</p> <p>第1回職場のチーム力向上実行委員会</p> <p>第8回職場のチーム力向上実行局</p> <p>第9回職場のチーム力向上実行局</p>
情宣活動	<p>報告 直近の組合活動について</p> <p>つどいNET 24-9号</p> 	<p>報告 春季中央労使協議会</p> <p>つどいNET 24-10号</p> <p>報告 第3回中央委員会</p> <p>つどいNET 24-11号</p>	<p>報告 直近の組合活動について</p> <p>つどいNET24-12号</p>	
	<p>バスツアー(北海道、関西)</p> <p>支部・分会福利厚生イベント 東京千葉(山梨・長野)、YAU(東京、福岡)、YBM(東京、愛知)</p> <p>・防災ワークショップ</p> <p>ワークショップ</p>	<p>支部・分会福利厚生イベント 中四国(山口)、YAU(福島)、YBM(福岡)</p> 	<p>支部・分会福利厚生イベント 神奈川静岡、BS(千葉・東京・神奈川、兵庫、福岡)、YFM</p> 	
社会貢献活動	<p>リングブル・外貨コイン収集活動</p> <p>外貨コイン収集強化月間</p>		<p>公益財団法人日本ユニセフ協会に 外貨コインを寄贈</p> 	
他労組・対外交流	<p>ノーリツ労働組合</p> <p>全トヨタ労働組合連合会</p> <p>Hey!union</p> <p>Re.union</p>		<p>旬報法律事務所</p> <p>未来フォーラム集中検討会</p> <p>未来フォーラム委員長ミーティング</p>	